



あらぶんちよ 散歩 vol.201

千代田区

# 有楽町一丁目

流行りの飲食店や店舗が入る複合施設がありつつ、路地裏には古き良き面影が残るエリア。映画館や劇場でカルチャーに触れたり、都会のオアシス日比谷公園でのんびりするなど、多彩に楽しめます。

## 第一生命ギャラリー

第一生命日比谷本社1階にあり、主にVOCA展受賞者の個展を開催しているギャラリー。40歳以下の若手作家を育成・支援する現代美術の展覧会「現代美術の展望 VOCA (ヴォーカ)展」—新しい平面の作家たち— (The Vision of Contemporary Art) 受賞作品の一部を所蔵し、ギャラリーとロビーで定期的に作品を展示。どなたでも無料で鑑賞できます。



千代田区有楽町1-13-1  
050-3780-6950  
12:00~17:00 (ギャラリーは会期中のみ)  
土・日・祝日 (開館はイベント開催期間のみ)

### 近隣の開催スケジュール

#### 宮本 華子展

1月16日(木)~2月5日(水)

全国的美術館学芸員、研究者などに40歳以下の若手作家の推薦を依頼し、その作家が出品する現代美術展「VOCA展」。この会期では、2020年度の佳作受賞者による展示を開催します。



あらぶんちよくんのメモ  
しまわって はいちーず!  
じんじやの(ほう)し  
かっこのいけ  
ばんごーん!  
(日比谷しまね館にて)

## ジャパンシルクセンター

絹文化の普及と発展に貢献する「(一財)大日本蚕糸会」が運営する、純国産絹と日本製絹製品を置くセレクトショップ兼、絹の情報センター。衣類雑貨、化粧品など日常的に使えるものを扱っており、中でも国産の繭・生糸だけを使って製作された「純国産絹マーク」がついたスカーフは、肌に馴染む滑らかさとしなやかさ、そして光沢が美しく、手に取るとその肌触りに驚きます。また、絹や蚕について豊富な知識を持つ専門スタッフが絹製品が出来上がるまでの工程を教えてもらえたり、絹関連のイベントも開催しており、絹の魅力を体感できる場所です。



千代田区有楽町1-9-4 蚕糸会館 1階 03-3215-1212  
10:00~18:00 土・日・祝日・年末年始

## 「電子版あらぶんちよ通信」のご提示で限定クーポンが使えます♪

マークのお店は、ご来店時に「電子版あらぶんちよ通信」のこのページを見せただくと限定クーポンがご利用いただけます。  
※紙冊子ではなく、お手元のスマホ・タブレットで電子版あらぶんちよ通信をご提示ください  
有効期限:2025年1月1日(金)~31日(金) ※1組様1回のみ適用可能 電子版はこちら!▶



### A いわさき

#### 1920年創業、夫婦で営むノスタルジックな定食専門店

まちで働く人たちの胃袋を掴む“みんなの食堂”の壁に貼られた手書きの定食メニューは、お腹が鳴りそうになるものばかり。「あたたかい出来立てのものを提供したい」と岩崎さんが言う通り、メインのおかずも白米も味噌汁も熱々!店主夫婦の優しい接客と相まり、お腹も心も満たされます。



かつ丼セット 950円  
(味噌汁・お新香つき)



店主 岩崎 博茂 さん  
かつ丼の具とご飯が別の「ワカレ」を頼む昔からの常識さんも。揚げ物以外に、焼き魚の定食もあります



千代田区有楽町1-6-9  
03-3591-4740  
11:00~14:00  
土・日

### B TexturA

#### “中華×スパニッシュ”という独自の世界観をスタイリッシュな空間で

ハイエンドな雰囲気味わうランチは、オーソドックスな中華をベースに盛りつけ細部のアレンジなどでTexturAらしさを加えたもの。“中華×スパニッシュ”というコンセプトが反映されたディナーコースは、それぞれのジャンルを引き立て合う絶妙なコース構成で、その目新しさに驚きます。



平日限定ワンプレートランチ 麻婆豆腐と白米 1,650円  
(よだれ鶏、スープ、サラダ付)



サブマネージャー 柴田 一人 さん  
麻婆豆腐は、花山の辛味のバランスを工夫し、幾やかな刺激を楽しめるようにしています



千代田区有楽町1-7-1  
03-6259-1144  
11:00~22:00 (L.O.21:00)  
休 月

### C 立ち呑み 三ぶん

COUPON [お会計から5%割引!]

#### 季節の創作和食をアテに、カウンターで日本酒を嗜む社交場

棚に並ぶ酒器と和食器を見るだけでお酒と肴への期待が膨らむカウンターは、飲むこと、食べることが好きな人たちの社交場。お魚や出汁にこだわる季節の創作料理と、全国から集めた日本酒を楽しめます。映画や観劇前後にふらりと立ち寄り、サクッと呑む粋な使い方をしてみませんか。



江戸時代 玉子ふわふわ 770円、おでん だいこん 550円、出汁巻たまご 440円、牛たん 550円、がんもどき (2個) 440円、カニサラダ 1,100円



店主 定田 健亮 さん  
「江戸時代 玉子ふわふわ」は偉人も好んだという歴史上のメニューを再現し、優しい味が人気です



千代田区有楽町1-1-2 東京ミッドタウン日比谷3F 03-6273-3395  
月~金/15:00~23:00 (L.O. 22:00)  
土/12:00~23:00 (L.O. 22:00) 日祝/12:00~22:00 (L.O. 21:00) 施設に準ずる

### D 日比谷しまね館

#### 山陰・島根県の魅力がぎゅぎゅっと詰まった、アンテナショップ

出雲大社や宍道湖のイメージが強い島根県ですが、実は日本三大そばの一つである出雲そばや、発祥は出雲とも言われるぜんざい、のどぐろの漁獲量は日本で2位、と知られざる魅力もいっぱい。人気の食品やお酒、工芸品などを通して島根県をもっと知りたくなるお店です。



出雲ぜんざい 674円、あんけーキャンディ (5個入り) 1,296円、出西しょうが湯 540円、起き上がり干支・じいばあ 550円



店長 知田 知世 さん  
さわやかな香りが特徴のブランド生菓の出西しょうがを使ったしょうが湯は、寒い時期におすすめです



千代田区有楽町1-2-2 日比谷ヤンチ B1F 03-6457-9404  
11:00~20:00 施設に準ずる

### 浮世絵

## 浮世絵・酒井好古堂 酒井 雁高さん

#### 江戸のマスメディア「浮世絵」に親しんでみませんか?

江戸時代の「浮き浮き」とした楽しい世の中を絵で表現したものが、浮世絵。歌舞伎やまちの風景、そこで生活する人々の日常が木版画で描かれたものです。絵師、彫師、摺師など、数々の分業制で1枚の絵を作り上げるのもおすす。色遣いや人物の表情などよく見ると、絵師ごとに特徴があり、面白いですよ。歴史の面影や当時の生活の1コマを感じ取れるのが浮世絵の魅力です。

そうした細かい作業を経て、奥行きのある浮世絵が誕生します。分野は大きく分けて、役者絵、女性画、風景画、武者絵の4種。それぞれの分野で好みの浮世絵師を見つけるのもおすす。色遣いや人物の表情などよく見ると、絵師ごとに特徴があり、面白いですよ。歴史の面影や当時の生活の1コマを感じ取れるのが浮世絵の魅力です。



店内には、印刷レプリカのほか、木版レプリカも、当時の色合いや挿し具合に近いものも購入可能

店主の酒井さんは学芸員をしていたので、説明もとても面白い。知りたことがあれば質問してみるのがおすす!

千代田区有楽町1-2-14 03-3591-4678  
10:00~18:00  
休 6・7月 ※詳しくはお電話でお問い合わせください。

おとも見せね! 誌面で紹介したお店やスポットにターリーターキーの2人がおじゃまします!



あらぶんちよ散歩 16日(日)~12日(日)  
地デジ10ch 15:00~19:00~22:00~  
地デジ102ch 23:00~  
地デジ11ch 11:00~14:00~17:00~

